

NI-Youth が交流会「World table」を開催しました

江利川雄介 (NI-Youth)

NI-Youth は、10月4日の17:30~19:30まで京成津田沼駅近くのレストラン「コールポニョポニョ」にて「会話で世界を知ろう」をモットーに、留学生を交えての食事会を開きました。明海大学の日本語学校の生徒や前のNI-Youth企画に参加してくれた大学生など総勢17名の参加者が集まり、アジア系の国籍の方々を多く交えての交流会になりました。

当日は京成津田沼駅に集合し、そこから「コールポニョポニョ」までNI-Youthスタッフの案内で移動したのですが、初めは初対面ということもあり知り合い同士で固まる場面が多々ありました。

しかし食事会が始まると、少しずつではありましたが一人ひとりがお互いに声をかけていき、終わるころには企画名の通り一つのテーブルを囲んで全員が打ち解け合い、交流が

進んでいました。当初は途中で、その国に関連する写真を見せて国名を当てる「国当てゲーム」をする予定だったのですが、それすら忘れるほどにみんな会話を楽しんでいました。

会が終了した後、明海大の学生が「今度はいつやるんですか？この集まりを知ることができてよかった！」と言ってくれたのが個人的に印象的であり嬉しかったです。

今回のような食事会はこれからも多く行っていくつもりです。

その日来た人が今度は友達を連れて次の会に参加して、その友達がまた次の会に別の友達を連れて来て、その次の次の会にその別の友達が・・・と会を重ねていくうちに倍に倍に増えていく、そんな交流会を目指してこれからも頑張っていきたいです。



「ワールド テーブル」をみんなで囲んで



さまざまな国籍の参加者が交流しました